

# しぐなる

2014  
325



ありがとうございます 笑顔がつくる仲間の輪  
**第47回 定期大会**  
YOKOHAMA TOYOPET WORKERS UNION



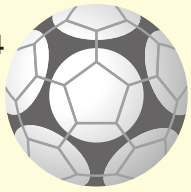
一人ひとりが仕事に対して  
やりがいや喜びを感じることで成長していく



菅野委員長

## CONTENTS

- 第47回 定期大会開催 …P2・3
- 2014秋の取り組み 申し入れ書を提出しました …P4
- 第12回 フットサル大会開催 …P5
- 活躍する仲間たち! …P6
- ・VWディーラーパフォーマンスコンテスト2014
- ・第31回 神奈川県査定士技能コンテスト
- HAPPY BIRTH & WEDDING …P6
- 支部活動報告「中原支部」…P6
- そよ風の森「親子自然教室」開催! …P6



横浜トヨペット労働組合 ☎ 0120-150-931

横浜トヨペット労働組合 検索

〒220-0022 横浜市西区花咲町 7-150 ウエインズ&イッセイ横浜ビル3階 ●発行人 菅野 朋之 ●編集人 菅原 邦夫 ●印刷 yokohama728  
■ホームページ: <https://j-union.com/~yp-union/> (ユーザ名: SE1717・パスワード: SE17170) ■E-mail: union-yp@mbc.ocn.ne.jp

# ありがとう 笑顔がつくる仲間の輪 第47回定期大会開催

2014年10月9日(木)、横浜市教育会館で代議員179名参加のもと第47回定期大会を開催しました。大会では執行部より46期活動経過報告、第47期運動方針(案)同会計予算(案)が提案され、満場一致で可決・承認されました。執行部はこの運動方針をもとに、組合員のみなさんと活動を進めていきます。一緒に頑張りましょう！



横浜トヨペット労働組合  
菅野委員長

## 改選期にあたり

今期は改選ということで、執行委員も大幅に入れ替わりがあり、新たに女性の名を含め、5名を新しい執行委員として迎え入れることができました。また支部長についても、約半数が交代した。

新しいメンバーとともに活動できることに非常に喜びを感じるとともに、退任された方々には、これまでの活動に対して改めて感謝申し上げます。

## 厳しい環境を乗り越え結果を出してきた

今年はいくつかの天災があり、最近では広島島の土砂災害、御嶽山の噴火、台風18号など、天災によって多くの方が亡くなられた等、暗いニュースが多かったが、3人の方がノーベル賞を受賞されるなど明るいニュースもあった。

当社においても、4月に全国トヨペットの技術コンクールにおいて、3部門すべてに出場し、そのうちの2部門で優勝するという快挙を成し遂げ、改めて当社の技術力の高さや組合員の不断の努力を身にしみて感じた。また、改めて一年を振り返ると、消費税が8%に引き上げられたことや、2020年にはオリンピックが



佐藤副委員長



北出副委員長



菅原書記長



司会の鈴木執行委員

## 仕事にやりがいや喜びを感じられるように成長しよう

東京に決まったなどのニュースがあった。私たちは厳しい職場環境のなかで日々の努力を止めることなく、何度も苦しい思いをしながら、乗り越えて来た。今後も厳しい環境を乗り越え、会社を永続的に発展させ続けていくためにも、付加価値の高い商品や、サービスを提供できることが重要になってくる。

厳しい環境を乗り越えるには商品力のみならず、私たち自身も付加価値の高い人間になっていかなければならないと思う。そのためには仕事に対してやりがいや喜びを感じるものになりたい。また、それなくして職場における人の成長はないと考える。これからも、時間に行われる日々が続くと思うが、喜びややりがいを感じられる職場を作れるよう努力しよう。

## 魅力ある職場作りにもむけて

新聞などで労働人口の減少などにより、求人難しくなっており、とりわけエンジニアの人材不足については、国交省でも勉強会を開くほど現在深刻な問題になっている。

このような観点から見ても、魅力ある、やりがいのある職場作りがより一層大切になるのではないだろうか。現在働かれている人、また今後入社される人が今よりも更にイキイキとやりがいを持ちながら働ける職場環境を、時間はかかると思うが皆さんと是非、作り上げていきたい。

## 時代の変化に合わせ、ルールと人も変わっていく必要がある

昨年の定期大会のなかで「ルールを知り、ルールを守り、それに合わせて私たちが変わっていく」と話をさせていただいた。

秩序を守るために、法律やいろいろな決まり事がある。会社の規則は、社内の秩序を守るため、法律や憲法は、国の秩序を守るためのものである。

何のためにルールが作られているのか。またもし守れなかったときは、最悪、どのような状況になるのかということを考え、皆さんと共有しながらしっかりと守っていかなければならない。

今後も時代に合わせて、会社や国のルール、とりわけ労働行政については考え方が大きく変化していくことが予想される。

ルールや制度が変わっても、私たちの考え方が変わらなければ制度は機能しない、しっかりと機能させるために、私たちも時代に合わせて変わっていく必要がある。職場のなかで、支部長を中心としつかりと確認しながら活動していただくと思うが、今一度、日頃の活動を振り返っていただき、それぞれ確認してほしい。

## 思いやりや気遣いができる職場作りを

現在の厳しい環境の中で、これからも私たちは頑張り続けていき、将来、この会社で働いて良かったと思えるようにこの先も活動していこう。

今期の組合のスローガンを「ありがとう 笑顔がつくる 仲間の輪」とさせてください。

これには、一人ひとりが思いやりや気遣いを大切に、職場の仲間と小さなことでも「ありがとう」と言えるような仕事をし、また「ありがとう」と言ってもらえるような、わずかな気遣いや思いやりを持ち、日々活動してほしいという思いを込めた。

このスローガンに込めた思いを皆さんと共有しながら、この一年間活動していきたくないと願っている。共に頑張りましょう。



CND  
小川副委員長

日頃より横浜トヨペット労働組合執行部の皆さん、また組合員の皆さんにはCNDの活動にご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。

## なぜ販売だけの労組が必要だったのか？

簡単にCNDの生い立ちについて説明させていただきます。

CNDは1988年9月に結成されております。製造組合で結成された「全トヨタ労働組合連合会」という上部団体がありますが、そこに私たち販売組合が加盟してあります。

製造組合の連合会では、なかなか販売の問題は解決されない背景から「販売の問題は販売で解決する」との思いのもとに全トヨタ労働連から独立し、CNDが発足されました。

全トヨタ労働組合連合会からは「販売会社が集まって作ったことで何が出来るのだ」と言われていたのですが、その後26年にわたる活動においてCNDという組織を全トヨタ労働組合連合会のなかで、しっかりと確立することができました。

CNDの結成はそのような原点があるということをご理解ください。

## 組合員全員がより良い会社作りを目指して

その原点を大切に、CNDの運動方針はCND加盟組合全体で創っています。

その方針に沿って加盟組合が自ら取り組んでいるようになっています。それぞれが取り組まなければCNDの全体水準は上がらないと言っても過言ではないと思います。言い方を変えれば、一組合でも取り組まなければCNDとしての活動は成り立ちません。

そのなかでも横浜トヨペット労働組合の活動はCND加盟組合に対し影響力が大きく、重責を担っていたにている組合の一つであります。その活動もこの組合員のみならずの協力なしには成り立ちません。是非とも横浜トヨペット労働組合の活動に協力して頂き、横浜トヨペットをより良い会社にしていただきたいと思います。



**全員がひとつになり、  
将来に向かって深化していく**

第47回定期大会開催おめでとうございます。本年もまたこのように定期大会にお招きいただき、皆さんにご挨拶する場を設けていただき感謝申し上げます。

第47期のスタートとなりますが、今後の皆様のご活躍を大いに期待しております。

また、この出席されております支部長をはじめ副支部長、書記長の皆さまには、各支部でもより良い職場作りにご協力をいただきますよう、この場をお借りしてお願ひ申し上げます。

現在、我々を取り巻いている市場環境、経済情勢は大変厳しいと認識しております。

アベノミクスによる株価の上昇やオリンピックなどの明るいニュースもあり、それによって経済も上昇局面に入っているのではないかと、駆け込み需要後の回復は鈍く、今なお景気の低迷が続いていると認識しております。

また、これから先、来年の消費税10%の問題もあり、今後不透明な状況が続くのではないかと考えています。場外円高も、景気は今以上落ち込むこともある分、覚悟していかねばならないと思っております。

しかし、このような時代だからこそ、私たちは将来に向かって深化し続けなければならないと感じております。



何にしていこうかというテーマで様々な取り組みをしておりますが、全真心をひとつにして取り組むことが大事であり、そういう局面にあると思っております。

**厳しい環境のなかでの、  
皆さんのご努力に感謝している**

先ほど申し上げました消費税の影響により大変厳しい状況のなか、皆さんには実績面で大変ご苦労されたと理解しております。

皆さんの努力によりまして、上期の予算、11億7千7百万円という経常利益を目標にして進んでまいりましたが、まだ見込み段階ではありますが、15億7百万円の経常利益を出していただくことができました。予算に対し3億3千万円のプラスとなっております。改めて、皆さんのご努力に感謝申し上げます。

ただし、このなかには今期リコールにより利益2億6千万円が含まれています。

また、昨今続いております低金利よって我々はかなり大きく利益を受けていますが、もし金利の上昇局面が来ると、金利が3〜4%になりますとほぼ利益が飛んでしまうような状況になるのではないかと考えています。我々の経営基盤、財務基盤をより一層強固にするために、これから全力を挙げて行きたいと思っております。

下期の見通しとしては、新たに新上級コンパクトキャブワゴンが今月末発表になり、当社にはなかったカテゴリーということで、新しいお客様との出会いが期待されるところでございます。

新型車の特性を生かして、しっかりとお客様を増やしていきたいと思っております。

また後半には車検対象台数も増加いたします。

入庫誘致にも全力で、保有台数は減らすに増やしていかねばならないと思っております。収益に關しても、いわゆるパルミー・チーンと言われているおりますサービス、保険、割賦なども更なるレベルアップを図っていく必要があります。

店舗では、また、新たな営業施策として女性のお客様が入り



やすい店舗作りという取り組みも始まっています。女性スタッフのアイデアがシヨールーム全体に生かされ、随分とお店の雰囲気も変わってきたと聞いております。

お客様から選ばれるという視点に立つて、全員が英知を結集すれば必ずや私たちが目指しているお店に仕上げる事ができると確信しております。

**ルールを守り、より良い職場作りへ  
協力していく**

コンプライアンスについて改めてこの機会にお話ししておきたいと思っております。

私は事あるごとに正直な商売を大原則として営業活動をお願いしてきておりますが、もちろんお客様には誠実であることは当然のこととして、上司始め社員同士、会社、そして社会に対して誠実でなければならぬという意味しております。

もう少し具体的に申しますと、基本的なこととしてまず、決められたルールをしっかりと守るといふことでございます。

会社にはさまざまなルールがあり、ルールはいろいろの失敗や経験から生まれてくるものでございます。ルールを守ることはトラブルや事故などさまざまな



基調講演として、奥村幸治氏を招聘しました。奥村氏はプロ野球チームの裏方として、現在もメジャーリーグで活躍するイチロー選手の専属打撃投手を務められ、一流選手がいかにしてモチベーションを維持するかの重要性についてご講演いただき、講演は大変好評でした。

**基調講演**

NPO法人ベースボールスピリッツ  
理事長 奥村幸治氏

**目標達成のセルフマネジメント**

なリスクからお客様を守り、社員を守るといふことになるわけですね。残念ながら、最近、違反や社内ルールの逸脱による事件、事故が発生しています。今一度、ルールが作られた背景を充分理解していただき、ルールを守ることの大切さをしっかりと認識していただき、お互いのより良い職場作りにも、今後協力していただきたい。

社会全体、いろいろな面で考え方が大きく変化しています。

何につけても、大変難しい時代になったと感じていますが、そのなかで皆さんは日々業務に追われ、時間的、精神的に余裕を持つことが大変難しくなってきたいるだろうと思っております。

会社といたしましても、皆さんに誇りを持っていただけるような会社にするべく、また、意欲と希望を持って充実した生活を送ることが出来る環境を整えるように最大限の努力をして参りたいと思っております。

最後になりますが健康管理について、身体の健康管理と同様に心の健康も意識していただきたいと思っております。

体も心も健康であれば元気は出てきます。どんな時でもとにかく元気で明るく前向きな気持ちで前進していくことが大切だろうと思っております。

この秋の労使交渉もお互いの知恵を出し合い有意義な議論ができることを期待して挨拶に代えさせていただきます。

# 2014 秋の取り組み

## ～ 申し入れ書を提出しました～

【第 1 回団体交渉】 ●日時:10/31 (金) 14:30～ ●場所:本社3F 会議室



菅野委員長

宮原社長

### 菅野委員長 真の働き方変革を目指し、労使で議論を進めていく

- ※ 定期大会での社長のご挨拶にもあったように上期の経常利益が 15 億を超え、予算に対して 3 億強上回ることが出来、嬉しく思っている。上期の結果を出せたことは現場の士気向上につながり、下期の活動に対して前向きに取り組んでいけると思っている。
- ※ 昨年の秋の取り組みについては、店舗の現状や労働行政の動向も踏まえ始業時間を 15 分早めるよう設定して頂いた。
- ※ 働き方という点では非常に画期的な第一歩であったと思っている。残念ながら取り組み最中に労働基準監督署の立ち入りがあるなどトラブルもありながら、労使で働き方についてしっかり議論し取り組んできたことは間違いで無かったと思っている。
- ※ 現在各職場でお客様に気持ち良くご来店頂けるように、知恵を出し合い準備しているが実際 15 分では準備が難しいという声が出ているのも事実である。労働行政の動向も大きく変わってきており、特に営業スタッフの時間算定について真剣に考えていかなければならない。しかし導入にあたっては課題も多く簡単に導入と行かない面も理解しており、解決すべき課題をしっかりと論議し、現場が動きにくくならないよう前進させていきたい。
- ※ 仕組みを変えるということは新たな課題がでるのは当然であり、時代時代に合わせながら私たちの働き方も変化させて行かなければならない。
- ※ 今秋の取り組みでは様々な観点から、さらなる働き方改善にむけて取り組んで行かなければならないと考えている。



### 佐藤副委員長より申し入れの内容趣旨説明

### 宮原社長 申し入れに異論はない、慎重かつ確実な進捗を図りたい

- ※ まずは上期において大変厳しいなか、頑張っていたことに感謝している。
- ※ サービスにおいては大きなリコールが始まり、仕事の段取りなど大変苦労している。そのようななかにおいても重要なのはお客様の信頼を得る事である。
- ※ 後半期は車検対象車も増え、一般整備も増える時期であり大変と思うが、現場で協力し合い、お客様との繋がりを大切にしていきたい。
- ※ トヨペットについてはこの先に新型車が出ることもあり、他のチャンネルと比較すれば多少優位な環境下と思うものの、市場は非常に厳しく登録の方は受注残があるが、受注の方は相当な厳しさを感じている。
- ※ 加えてレクサス車の長納期化など、現場の負担はこれからも続くと思う。販売車の偏りもあり、今後その時々での確かな判断をし、少しでも現場の負担を減らせるよう全社で連携を図っていく必要がある。
- ※ この先、自動車関連税制の問題や消費税増税などどうなっていくのか予断を許さない状況が続く。
- ※ 増税は避けられないだろうが、私たちの足元はまだまだ景気回復を感じられない。市場の回復も大変難しく、今の状況が今の実力であると思う、一部では 2020 年には今の 20% まで縮小するという話もあり、そうなると競争もさらに激しくなり、新たなライバルの参入も考えられる。なお一層お客様に選ばれるよう正直な商売をしていくことが大切であり、皆さんにも色々な事をお願いをしていく。

### 社員も会社も良い方向に向かえるようにしていく

- ※ 時代の変化には対応し取り組んでいかなければならない。時間算定も周囲の状況をふまえて検討準備する時期になっていると思う。
- ※ 難しい問題を抱えていることも事実であり、社員も会社もお互いに良くなれるような理想に近づけるよう考えていかなければならない。
- ※ 頑張っている人が評価されるよう制度を考えていかなければならない。人事制度全般をふまえて慎重に準備を進めていく必要がある。そこにはグループという視点もふまえて意見交換しながら、合理化を考えて足並みをそろえる必要がある点は理解してほしい。いずれにせよ、時代に合わせ変化していく必要性もあり、社員も会社も良い方向に向かえるように慎重に議論していくことをお願いしたい。
- ※ 年間カレンダーは現場の声をいれつつ、皆がリフレッシュできるようしっかりと早期に作っていきたい。

### 菅野委員長 労使ともに WIN-WIN を目指す

- ※ 課題をクリアするのは簡単ではない、しっかりと議論をするためにも早期に委員会を立ち上げスケジュール立てた話し合いの場をもち、労使ともに WIN-WIN になれるよう議論していきたい。カレンダーについても来年 9 月に連休があり大きなイベントになると思う。働き方についても話し合いたい。

## 2014 秋の取り組み申し入れ内容

### 1. 更なる働き方改善に向けて

#### 【取り組みの考え方】

昨今の私たちの働き方をとりまく環境は、労働行政の強化とりわけ労働基準監督署における時間管理に関する考え方に変化が見られています。

当社においても昨年の「秋の取り組み」で開店準備時間について議論を重ね、本年 1 月より 15 分の準備時間を導入しました。あわせて労使で理解活動に努め、各職場においても工夫をしながら変化に対応してきました。

環境が変わっていく過渡期において、労働組合も現場の声を聞き、また企業のカウンターパートとしての機能を果たす意味においても、求められるものを議論してきました。

変化に対応するためには、様々な課題が出ることも考えなければなりません。

組合員一人ひとりが活力を持って働き、お客様に喜んでいただける事にやりがいを感じられるよう、今起きている変化へ対応できる仕組み作りが必要です。

そして先向きにも目を向け、現在の課題への対応だけでなく、真の働き方改善に向けて下記内容を踏まえた労使協議会の設置を要求いたします。

- ・店舗の始業時間について
- ・営業スタッフの完全時間算定について

### 2. 2015 年 年間カレンダーについて

- ・効率の良い働き方と心身のリフレッシュが両立できるカレンダーの策定
- ・年間カレンダーの設定期間を 2016 年稼働開始日まで策定
- ・これまで労使で大切にしてきた 3 大連休については、従来通り働きやすく休みやすいカレンダー設定の観点を中心に働き方と成果の両面から議論をおこなう

### 3. 厚生資金の利率の確認

現行利率 1.80% (2013 年 10 月 1 日現在の長期プライムレート 1.30+0.5)

新利率 1.65% (2014 年 10 月 1 日現在の長期プライムレート 1.15+0.5)



佐藤専務

今回の秋の取り組みは大変重い事項、労使協議会を早期につくりスケジュール感を持って進めていきたい。年間カレンダーについては働きやすいカレンダーになるよう検討している、早期に出せるよう進めていく。



斎藤専務

今期は新型車やマイナーチェンジなど良い情報があるが、一方でリコールなどマイナス要素もあり、しっかりとした情勢になることを願っている。会社の財政面でも皆さんが働きやすいような体制を整えサポートしていく。現場の皆さんにも会社の数字を意識してもらいながら、頑張っていたきたい。



<会社> 宮原社長、佐藤専務、斎藤専務、山内常務、小林取締役、佐藤取締役、仲相談役、尾辻執行役員、矢島執行役員、杉生執行役員、和田執行役員 <事務局> 福島室長・樋口 GM  
<組合> 菅野委員長、佐藤副委員長、松山副委員長、菅原書記長、横山執行委員、上松執行委員、松原執行委員、中村執行委員、休場執行委員、熊谷執行委員、直井執行員、小野執行委員、鈴木執行委員

事務折衝スケジュール: 11/8 (土)・10 (月)・13 (木)・17 (月)・21 (金)・26 (水) 労使で議論を重ね、解決を目指します。



# 第12回

# フットサル大会開催

■開催日:11/11(火) ■場所:フロントタウンさぎぬま ■参加者:186名

11月11日(火) 全社全休日に毎年恒例のフットサル大会を開催しました。開催当日の天気予報は降水確率 60% で、ギリギリもちそうな曇り空。とはいえ気温は12月上旬並みとのことでかなり寒い日でしたが、定刻どおり全16チームの参加者がフロントタウンさぎぬまに集合しました。

開会式の準備体操ではエアロビクスでしっかりと体を温め、早速試合開始となりました。

ルールでは1試合7分となっており短いようにも感じますが、コート外から見てもかなりハードなスポーツです。また出場選手には各チーム1名女性を参加させることとなっており、女性にボールが回った時は当たりが弱まるなど紳士的なプレーも見られました。お馴染みの常連チームや今回が初参加となるチームなど、コート内外で懇親を深めるとともに、大きな怪我もなく1日フットサルを楽しみました。また来年も開催したいと思います。



FC-GRIPPERS



チームカジ



川野フットサルクラブなでしこ



FC蹴猿



FC牙狼



VW



三浦半島選抜A・B



東蹴



ナミヘイ会



みんなのキヨカズ



第6RED



第6GREEN



チーム小泉

優勝!



相模原中央

## 総合順位

- ① 相模原中央
- ② FC・GRIPPERS
- ③ キャプテン廃油
- ④ ナミヘイ会
- ⑤ チームカジ
- ⑥ みんなのキヨカズ
- ⑦ 川野フットサルクラブなでしこ
- ⑧ 第6 RED
- ⑨ FC 蹴猿
- ⑩ 第6 GREEN
- ⑪ FC 牙狼
- ⑫ チーム小泉
- ⑬ VW
- ⑭ 三浦半島選抜 B
- ⑮ 三浦半島選抜 A
- ⑯ 東蹴



骨盤エクササイズ



今年も大盛況でした!



10/15 水

# 活躍する仲間たち!

10/22 水

## VWディーラーパフォーマンスコンテスト2014

### セールス・サービス両部門で上位入賞を果たしました!

当社からはセールス部門に山本茂さん(シーポート横須賀)、川淵亮平さん(緑園山手台)、サービステクニシャン部門に尊田宏一さん(ベイサイド横浜)、森町航さん(ベイサイド横浜)、坂口敏郎さん(シーポート横須賀)、過去最多の計5名が出場。セールス部門において山本茂さんが準優勝、サービステクニシャン部門では尊田宏一さんが優秀賞に輝きました。



全国の予選を突破した精鋭が横浜アリーナに集結

## 第31回 神奈川県査定士技能コンテスト

### W入賞!櫻井さん最優秀査定士賞・石丸さん優秀査定士賞

TAA横浜会場にて、神奈川県査定士技能コンテストが開催されました。当社からは櫻井寿光さん(VS瀬谷)、石丸一真さん(横須賀)の2名が参加し、櫻井さんが最優秀査定士賞、石丸さんが優秀査定士賞に輝きました。



学科テストののち、実車2台を査定して技能を競います



櫻井寿光さん



石丸一真さん

## HAPPY BIRTH

- ・伊勢原 菊池晋二郎 次女 美心みこ 5月23日
- ・大船加藤祐一 長女 彩菜あやな 6月7日
- ・本社1 伊藤里奈 次女 紗奈さな 6月11日
- ・小田原255 室田一洋 長女 愛子あいこ 7月6日
- ・港北NT 小林徹 長男 来維らい 7月13日
- ・トレッサ横浜 田中章浩 長女 あさひあさひ 7月14日
- ・戸塚 木村和広 長男 唯人ゆいと 7月17日
- ・新百合ヶ丘 高橋伸弥 次女 凜夏りんか 7月31日
- ・金沢U-Car 外木敏志 長女 夕夏ゆうな 8月1日
- ・小田原 清水宏紀 長男 翼つばさ 8月2日
- ・橋本U-Car 村上寿樹 長女 結衣ゆい 8月4日
- ・LX山下公園 佐伯洋次 次女 美和みお 8月4日
- ・湘南LT 柳澤明伸 長男 将永しょうえい 8月8日
- ・港北NT 金子幸 長女 さくらさくら 8月13日
- ・金沢谷 谷 経済 長男 圭祐けいすけ 8月15日
- ・茅ヶ崎 西ヶ谷晃司 長女 幸花さちか 8月25日
- ・本社1 齋藤真帆 長女 夏帆かほ 9月4日
- ・LX東名川崎 濱田宏美 長男 伊織いおり 9月8日
- ・LX山下公園 濱谷慎二 長男 優希ゆうき 9月13日
- ・二宮 森充寛 長女 ありさありさ 9月14日
- ・逗子 馬騰飛 長女 柯萌かほう 9月14日
- ・LX東名川崎 東裕香 長男 遠汰りょうた 9月19日
- ・本社1 濱田義隆 長女 咲幸さゆき 9月27日
- ・LX山下公園 田邊将史 長女 小春こはる 10月21日

## HAPPY WEDDING

- ・金沢 谷 経済 ♡ 磯部あゆみ 1月1日
- ・南 近藤和幸 ♡ 谷口奈々 6月10日
- ・LX東名川崎 大石恭久 ♡ 北村恵梨 湘南台 7月7日
- ・N T 東 中川慎太郎 ♡ 安室明日香 7月13日
- ・港北U-Car 熊谷寿彦 ♡ 水瀬優美 8月11日
- ・あざみ野 井沢敦 ♡ 金子由香里 8月18日
- ・湘南台 柏倉慎太郎 ♡ 弓削奈津紀 8月24日
- ・宮澤佑輔 ♡ 宮崎あずさ 相模原中央 9月10日
- ・木下大輔 ♡ 西尾孝子 トレッサ横浜 9月15日
- ・相武台 石田知宏 ♡ 服部真由美 10月2日
- ・藤沢 岡本征人 ♡ 椎野英香 LX港南台 10月17日



清水翼くん

おめでとうございます!  
すくすく育てね。

## 支部活動報告

### 中原支部 バーベキュー大会

子ども達も大喜び!  
家族みんなで盛り上がりました。



## 8月26日(火)そよ風の森「親子自然教室」開催!



夏休みに親子で参加できるレクレーションとして、そよ風の森で自然教室を開催しました。そよ風の森では間伐活動やハイキング等をおこなってきました。今回は初めての試みでしたが大人14名、子ども17名と多くの方に参加頂きました。

自然教室では神奈川県森林インストラクターの方からクイズ形式で山や川の知識を教えて頂き、その後はマスのつかみどりやBBQなどを楽しみました。今後もそよ風の森を活用した企画を実施していきますので、是非ご参加ください。

